

[2015-10]

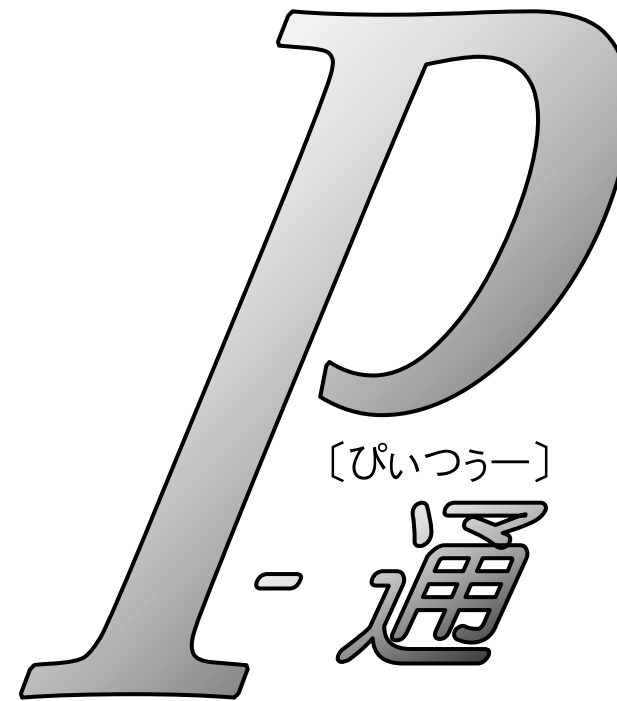
# NSG PLATS 通信

10月号 神無月 / October



## CONTENTS

- ★ 今月の”心にひびく言葉“
- ★ 教育 TOPIC  
～今年は3年ぶりに理科も実施～  
全国学力・学習状況調査の結果が公表される！
- ★ NSG PLATS から
- ★ 10月予定表



各教室の授業スケジュールは  
教室紹介のページからご覧ください。

今月の  
”心にひびく言葉”

真面目に考えよ。誠実に語れ。摯実に行え。  
汝の現今に播く種は  
やがて汝の収むべき未来となって現わるべし。

夏目漱石の言葉（1867年2月9日～1916年12月9日）

夏目漱石は日本の小説家・英文学研究家。帝国大学(現在の東京大学)を卒業後、松山で中学校教師を務めるなどした後、イギリスに留学。帰国後、「吾輩は猫である」を発表。これが評判となりその後「坊ちゃん」「こゝろ」「倫敦塔」などを執筆。数多くの名作を残す。「真面目」「誠実」「摯実」、自分自身をかえりみて反省させられることばです。それができていたかどうかは「収むべき未来」からしか判断できないかもしれませんが、「今播く種」を大切にしていきたいものです。



NSG PLATS  
えぬえすじーぶらっつとこむ  
<http://www.nsgplats.com>

# ◆◆教育TOPIC◆◆

～今年は3年ぶりに理科も実施！～  
**全国学力・学習状況調査の結果が公表される！**

先月下旬、平成27年度全国学力・学習状況調査(4月21日(火))に小6生、中3生を対象に実施の結果が公表されました。今年度は3年ぶりに理科も実施されました。全体としては「国語、算数・数学については、引き続き、下位県の成績が全国平均に近づく状況が見られ、学力の底上げが図られている。」「理科についても、平成24年度調査実施時と比べ、下位県の成績に改善傾向が見られる」(平成27年度全国学力・学習状況調査の結果[国立教育政策研究所])と評価されています。下の表が全国の平均正答率と新潟県の平均正答率です。

## 教科別平均正答率(全国平均・新潟県)

		平均正答率(%)				
		国語A	国語B	算数A/数学A	算数B/数学B	理科
小学6年生	全国平均	70.2%	65.6%	75.3%	45.2%	61.0%
	新潟県	73.2%	67.2%	77.4%	44.9%	63.1%
中学3年生	全国平均	76.2%	66.2%	65.0%	42.4%	53.5%
	新潟県	76.0%	66.0%	64.4%	42.2%	52.1%

※国語A、算数A、数学A…主として「知識」を問う問題。  
 ※国語B、算数B、数学B…主として「活用」を問う問題。

新潟県の状況を見ると、小学校6年生では全国平均を大きく上回っている国語A、国語B、算数A、理科が中学校3年生の調査では全国平均を下回ってしまっています。他県と比較した場合に、中学生になってからの学習状況、高校入試に向けた体制についての反省や見直しをすべき結果となっております。また、3年ぶりに実施された理科の調査において、以下の課題が見られました。

## 学力状況調査から見られた理科の課題

	調査結果(課題と捉えられた内容)	課題が明らかになった設問と正答率
小学6年生	得られたデータと現象を関連付けて考察することは相当数の児童ができていますが、 <u>実験の結果をもとに定量的に捉えて考察することに課題</u> がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地面に水をまいたときの地面の様子と温度変化について、実験結果から言えることを選ぶ設問 (正答率: 84.3%)</li> <li>• 水の温度と砂糖が水に溶ける量との関係のグラフから、水の温度が下がったときに出てくる砂糖の量を選び、選んだわけを書く設問 (正答率: 29.2%)</li> </ul>
中学3年生	物質を化学式で表すことは良好であるが、 <u>特定の質量パーセント濃度における水溶液の溶質の質量と水の質量を求め</u> ることに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 塩化ナトリウムの化学式を選ぶ設問 (正答率: 79.9%)</li> <li>• 濃度5%の塩化ナトリウム水溶液100gをつくるために必要な塩化ナトリウムと水の質量を求める設問 (正答率: 46.0%)</li> </ul>
	「化学変化を表したグラフ」や「実験結果を示した表」から分析して解釈し、変化を見いだすことは良好であるが、 <u>実験結果を数値で示した表から分析して解釈し、規則性を見いだすことには課題</u> がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 炭酸水素ナトリウムと加熱したときの質量の変化のグラフから、温度と化学変化の記述として適切なものを選ぶ設問 (正答率: 74.0%)</li> <li>• キウイフルーツがゼラチンや寒天を分解する働きを説明した記述として適切なものを選ぶ設問 (正答率: 76.8%)</li> <li>• 実験の結果から、凸レンズによる実像ができるときの、像の位置や大きさについて適切な説明を選ぶ設問 (正答率: 44.5%)</li> </ul>

現象や仕組みを覚えるだけでなく、活用することに課題があるということが明らかになった調査結果でした。このような結果に至る原因のひとつとしても考えられるものに、学力検査と同時に行われた「学習に対する関心・意欲・態度に関する質問」の結果があります。「理科」と「国語、算数・数学」に大きな違いが見られました。

## 「学習に関する関心・意欲・態度に関する質問」の結果

※同一世代に当たる平成24年度の小学6年生と平成27年度の中学3年生を比較

質問内容		「はい」と答えた割合		
		理科	国語	算数・数学
この教科の勉強は役に立つ	平成24年(小6生時)	73.4%	88.9%	90.4%
	平成27年(中3生時)	54.6%	84.1%	72.3%
	差異	-18.8%	-4.8%	-18.1%
この教科の勉強は大切	平成24年(小6生時)	86.4%	92.7%	93.0%
	平成27年(中3生時)	69.7%	89.8%	82.7%
	差異	-16.7%	-2.9%	-10.3%
この教科の勉強が好き	平成24年(小6生時)	81.5%	63.3%	65.1%
	平成27年(中3生時)	61.9%	60.4%	56.2%
	差異	-19.6%	-2.9%	-8.9%

「役に立つ」「大切」については、「理科」は「国語、算数・数学」と比較して肯定的に答えている割合が低く、小6生時と比較しても「理科」は肯定的回答が大きく減少しています。本来、「理科」は物理、化学、生物、地学のどの分野においても実生活に直接結びつく内容を多く学ぶ教科です。ただ単に知識を覚えるだけでなく、身につけた知識を活用できる本当の理解へとつなげることが、重要であることをより感じました。そうすることによって「好き」の項目についても、小6生時のような高い割合の肯定的回答を維持できるのではないのでしょうか。

PLATSでの理科受講生に対しても、大切な事柄や基礎事項をきちんと覚えていただくとともに、しっかりとテストでも実生活でも活用できるように授業を進めていきたいと考えています。

# ◆◆NSG PLATSから◆◆

NSG PLATSはただ今、**クールビズ対応中**

## ◆ 受付中! 中3生 高校入試対策コースのご案内

10月よりはじまる入試対策コースのご案内です。通常授業にプラスして受講しましょう!

- ★『高校入試特訓コース』  
模試過去問演習+1対1の解説授業で、入試実践力を早期に育成するコースです。
- ★『入試社会暗記・理科暗記コース』  
社会科と理科の基礎知識、覚えるまで帰さない! 徹底的に覚えまくるコースです。



## ◆ 中3生 新潟県統一模試は10月4日(日)です (PLATS生は必修受験)

中3生対象の志望校判定模試・新潟県統一模試(第5回)が10月4日(日)に実施となります。入試本番の雰囲気を体験できるいい機会ですので、前向きに受験しましょう。

※会場地図等の詳細は教室内にて別途配布いたします。

【第5回受験会場】 ※印の会場は上履き持参

PLATS通塾教室	模試外部会場
けやき通り教室	北越高校 ※
小針教室	新潟大学
白山教室	北越高校 ※
新潟駅前教室	北越高校 ※
新大駅前教室	新潟大学
女池教室	北越高校 ※
亀田駅前教室	東京学館高校 ※
東新潟教室	北越高校 ※
長岡西教室	長岡商工会議所